

医療的ケア児家庭向けガイドブックの作成における形式(形態)について

1 作成目的

医療的ケア児支援については「医療的ケア児が適切な支援を受け、地域において安心して生活を営むことができるよう、医療的ケア児とその家族に対して、きめ細やかな伴走的支援」が求められています。家族等が支援につながりやすくなるように、成長過程に合わせたサービスや相談先など、子育てに必要な情報がわかりやすく案内されたデジタルガイドブックを作成します。

2 デジタルガイドブックの内容

医療的ケア児支援協議会との協議を踏まえ、中野区独自のデジタルガイドブックには以下の機能・情報が必要であると整理しました。

- (1) 退院後の生活を保護者が具体的にイメージできる内容であること
在宅でのケアや日常生活の流れをわかりやすく示す。
- (2) 子どもの成長に伴う変化や必要となる制度・サービスを把握できること
成長段階に応じた支援内容や利用可能な仕組みを時系列で理解できる構成。
- (3) 家族が望む生活スタイルに応じた選択肢を示す情報を掲載すること
家族の希望に合わせて支援を検討できるよう、複数の生活モデル・選択肢を提示。
- (4) 視覚的に理解しやすいデザインであること
図・イラスト・フローチャートなどを活用し、直感的に内容を把握できるようにする。
- (5) 体験談を盛り込むこと
実際の家庭の声を紹介し、利用者の不安軽減やイメージ形成につなげる。
- (6) 中野区の支援サービスをわかりやすく案内すること
各種制度や相談窓口、支援体制の全体像を一覧化し、必要な情報へすぐアクセスできる構成とする。

3 発行スケジュール

令和8年2月	3月	4月	5月～9月	10月
作成形式の決定	仕様書(案)作成	委託契約締結	製作期間	完成・納品・HP公開

4 形式について

医療的ケア児ガイドブックの作成方法については、情報を検索しやすいPDF形式で作成したデジタルガイドブックを区ホームページ内に掲載いたします。また、区ホームページの医ケア児に関するページは、広聴・広報課と協力しながら、見やすく検索しやすいポータルサイトを作成し、そこにデジタルガイドブックを掲載いたします。

<参考>

■ 医療的ケア児ガイドブックの作成方法

(区ホームページ内医療的ケア児ページ掲載デジタルガイドブック(PDF))

項目	医療的ケア児ページ及びPDF作成
安全性(セキュリティ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット攻撃の対象になりにくく<u>安全性が高い</u> ・区ホームページへの<u>影響リスクがない</u>
管理・更新のしやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>職員が更新可能</u> ・専門知識が不要
運用コスト	<ul style="list-style-type: none"> ・委託終了後も<u>職員で運用可</u>
情報の見やすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・構成次第で読みやすく整理可能 ・PDF 内のリンクで<u>目的のページへすぐ移動できる</u>
長期的なリスク	<ul style="list-style-type: none"> ・更新停止しても区ホームページに<u>影響なし</u>

<デジタルガイドブックPDF イメージ>

参考資料 ・フローレンス制作 「医療的ケアが必要なお子さんと家族のため 仙台版」

→目次および関係機関、福祉サービス、制度等に区ホームページへのリンクを貼り、すぐに移動できる仕様にします。※江戸川区「えどがわ医療的ケア児ガイド」参照

・足立区医療的ケア児ポータルサイト

→区ホームページ内医療的ケア児ページのトップページイメージ



5 公開について

中野区ホームページ内に医療的ケア児に関する専用ページを新設し、同ページに医療的ケア児ガイドブックのPDFを掲載する予定です。専用ページは、医療的ケア児等の窓口開設に合わせて4月に公開を予定しており、10月のガイドブック掲載に向け、見やすく検索しやすいページとなるよう広聴・広報課と調整しながら作成を進めてまいります。